

しゃぼん玉

劇団文化座公演

出演

佐々木愛
藤原章寛
津田二朗
青木和宣
高村尚枝
小谷佳加
姫地実加
兼元菜見子
萩原佳央里
田中孝征
深沢 樹

[原作] 乃南アサ『しゃぼん玉』(新潮文庫刊)
[脚本] 斉藤祐一 [演出] 西川信廣

俺はただ、生きてるだけのしゃぼん玉だ……。どこかに着地しようとするれば割れちまう、誰かに触れれば壊れて消えてしまう、しゃぼん玉……。



題字:本橋佳園

劇団文化座公演

しゃぼん玉

藤原章寛

原作◎乃南アサ『しゃぼん玉』
(新潮文庫刊)
脚本◎斉藤祐一
演出◎西川信廣
企画協力 新潮社

CAST

佐々木愛 藤原章寛
津田二朗 青木和宣 高村尚枝
小谷佳加 姫地実加 兼元菜見子
萩原佳央里 田中孝征 深沢 樹

STAFF

美術:乗峯雅寛 照明:塚本悟
音楽:上田亨 音響:齋藤美佐男
衣裳:岸井克己 舞台監督:鳴海宏明
制作:中山博実

STORY
幼い頃から肉親の愛情に恵まれず、周りに誰一人頼る者もない孤独な青年伊豆見翔人(藤原章寛)はアパートも追われ生きるために見知らぬ町でひたたくりや強盗傷害事件を起こしてはヒッチハイクの逃亡生活を続けていた。
「坊う……、坊う……」ある日、彼は山中で怪我を負ってうずくまる老女スマ(佐々木愛)と出逢う……。
そして、平家の落人伝説がまことしゃかに語り継がれる、宮崎県の辺境・椎葉村の小さな一軒家で、翔人とスマの奇妙な共同生活が始まったのだ……。

九演連の皆様へ

この度は、『しゃぼん玉』を例会に取り上げて頂きまして、ありがとうございます。
皆様とお会いする頃、私はもう八十一才になる頃ですが、この境遇を明るくとらえて、人間、年を取るとは必ずしも悲しい事、悪い事ばかりではないな……と、思うようになりました。その結果生まれたのが、この作品です。
私が演じるスマ婆は、美しくも、聡明でもなく、どこにでも居る田舎の婆さんです。でも、なぜか人に好かれます。
実を言うと私の男の子の二人の孫が、この作品が大好きなのです。この作品を観て、劇団に入団してきた男子もおります。
会員の皆様はこの機会に、お子様やお孫さんをお誘いになってみては如何でしょうか？ 普段一緒に生活していてもなかなか近寄れない老人と若者の、ちよっと照れくさいような距離感を、この作品はもしかしたら埋めてくれるかも知れません。皆様とお会い出来る日を、楽しみにしております。

文化座 佐々木愛



佐々木愛



青木和宣



舞台写真:坂本正都



津田二朗

北九州市民劇場 2024年7月例会

7月	30日(火)	31日(水)	8/1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)
昼		13:30	13:30	13:30	13:30	12:30
夜	18:30					

北九州芸術劇場 中劇場

北九州市民劇場とは

会員制の演劇鑑賞団体です。3人以上でサークルをつくってご入会ください。入会にあたっては一年(年間6例会)以上観つづけて下さい。
入会金 大人 2,000円 大学生 1,600円 小中高生 1,300円
月会費 大人 2,300円 大学生 1,700円 小中高生 1,000円
お問合せ・お申込みは TEL 582-7200